

ま ち の

話 題

あ れ こ れ

第22回にいかっぷふるさと祭り

7月14・15日の2日間、新冠駅前広場を中心に「第22回にいかっぷふるさと祭り」が開かれ、町内外から訪れた人々は、新冠の夏の一大イベントを楽しみました。

14日の宵宮祭では、会場にたくさんさんの露店が立ち並び、ステージでは、新冠判官太鼓の演奏や向井成一郎さんのショーが開かれました。また、氷川若衆会を中心とする周慶みこしの練り歩きや、依かつぎリレーなどで盛り上がりました。

15日は、あいにくの雨模様で、一部演目が中止となりました。また、子どもみこしや周慶みこしが町内を練り歩きました。日中は雨が降る時間もありましたが、夕方になると天気も回復し、メイン会場では、新冠中学校吹奏楽部による演奏、新冠カピリフラサークルの踊りやモノマネ界の女王と言われる「斉藤京子」さん、テレビやライブなどで活躍しているお笑いコンビの「響」、昨年紅白にも出場した実力派演歌歌手「丘みどり」さんのステージで盛り上がりました。



字東川 柏木 十代春さん

瑞宝単光章を受章



このたび、字東川の柏木十代春さんが瑞宝単光章を受章し、7月4日、役場会議室で、日高振興局くらし・子育て担当部長より勲記と勲章が伝達されました。

柏木さんは、昭和39年4月に新冠消防団第4分団に入団し、平成29年まで分団長を歴任されるなど、53年間の永きに亘り、地域の消防活動に尽力されてきたことが評価され、今回の受章となりました。

八神純子Live

当時と変わらぬ美声

7月19日、レ・コード館町民ホールで、NPO法人レ・コード館自主企画委員会主催による『八神純子Live キミの街へ』が開かれました。

ライブでは、八神純子さんの歌声とピアノストの宮本貴奈さんの伴奏で曲を披露し、八神さんのヒット曲である『みずいろの雨』『ポニー・スター』など多くのヒット曲を歌い上げ、ほぼ満席となった約470名の観客は、当時と変わらぬ美声に酔いしれ、会場には大きな拍手と歓声が鳴り響きました。また、『デビュー曲である『思い出は美しく』では、レコードで曲を流した後に、八神さんが歌って曲を披露する、



にいかっぷ自然体験クラブ 夏事業『漁業体験』の開催

7月8日、初めての試みとなる漁業体験が小学4年生から6年生を対象に節婦漁港にて行われ、8名の子どもたちが参加しました。



この体験は、ひだか漁業協同組合新冠青年部の皆さんのご協力により行われ、普段見ることのできない海上から新冠の街を眺め、市場ではタコやヒトデなどを実際に触り、参加者全員が楽しい時間を過ごしました。



親子で一緒に『オリジナルパン』を作ろう♪

7月30日、サポートセンターえましあ主催による「親子で一緒に『オリジナルパン』を作ろう♪」が手作り工房ミルトで行われました。



この日、町長室を訪れた須崎社長は、「国保診療所有床化に関わる資金として活用してほしい」と町長に寄附の意向を伝え目録を手渡しました。町長は、「診療所と協議・検討し、機器や備品類が古いため、その購入などに活用させていただきます。」と謝辞を述べました。

株優駿創業30周年を機に 町へ300万円の寄附

7月20日、字北星町の株式会社優駿より町に対し300万円の寄附がありました。

この日、町長室を訪れた須崎社長は、「国保診療所有床化に関わる資金として活用してほしい」と町長に寄附の意向を伝え目録を手渡しました。町長は、「診療所と協議・検討し、機器や備品類が古いため、その購入などに活用させていただきます。」と謝辞を述べました。